



マークの付いた行事は「石狩市 市民生活便利帖(動画版)」でもご紹介しています。 <http://benri.i-eris.tv/>



マークの付いた行事は「えりす いしかりネットテレビ」でもご紹介しています。 <http://www.i-eris.tv/>

8/23(土) の と わ ぎ や ぶ し 能登麦屋節を披露



8/23(土)・24(日)に開催された石狩湾新港開港20周年記念事業の1つ「石狩まるごとフェスタ2014」に、友好都市である石川県輪島市と沖縄県恩納村の訪問団が参加しました。友好都市ブースでは、輪島塗やトピカルフルーツなどそれぞれの郷土土産を販売し、大盛況! 輪島市の皆さんはステージで「能登麦屋節」と「御陣乗太鼓」も披露し、お祭りをいっそう盛り上げてくれました。

Voice

友好都市というご縁で今回、能登麦屋節を披露させていただきました。大変貴重な体験をさせていただき、祭りのにぎわいと温かいおもてなしに感動しました。これからも両市の友好関係が末永く続くことを心より願っています。(能登麦屋節保存会 会長 井上 孝雄さん)



8/25(月) 夏の終わりに清掃活動

今年も大勢の海水浴客でにぎわったはまますピリカビーチ(川下海水浴場)。その清掃活動がこの日、地域育成事業として行われました。浜益小学校や浜益中学校の子どもたち、さらにジャパンウォーター(株)、浜益自治婦人会連絡協議会などが参加。集められたごみはおよそ110kgにもおよびました。きれいなふるりの浜辺を次の世代に引き継いでいく、大事な事業です。

Voice

毎回参加していて気が付いたのが、最近、ごみの量が少し減ってきたこと。ピリカビーチを利用する人たちに私たちの「きれいに使いましょう」という気持ちが伝わったのであればうれしいですね。(ジャパンウォーター(株)の皆さん)



8/31(日) 聚富子ども相撲大会

聚富神社祭典の恒例行事である「子ども相撲大会」が開催されました。当日は秋晴れの空の下、境内にある土俵で子どもたちが一生懸命に相撲を取りました。その姿を見て、大人たちからも大きな声援が送られていました。優勝したのは日隈信吾さん(2年)、東野琉人さん(3年)、加藤麻椰さん(4年)、飯田結衣さん(6年)の4人でした。

Voice

私は6年生なので、小学校生活最後の「子ども相撲大会」となりました。だから今日は一生懸命頑張って優勝でき、良い思い出になりました。(聚富小学校6年 飯田 結衣さん:写真右端)



みんなで手話! 道営住宅 おげんき塾

地域の会館などで開かれる介護予防教室「おげんき塾」。その一つ、「道営住宅おげんき塾」が8/6(水)、道営住宅集会所にまちづくり出前講座を呼んで手話を学びました。この日は9人が参加。クイズ形式で「バナナ」や「ラーメン」といった手話を覚えたほか、あいさつの仕方や自分の名前の表現方法を学び、講座の終わりにはお互いに手話で自己紹介もできるようになりました。

Voice

手話は、自分には縁がないものと思っていましたが、耳が遠くなってきたら手話を覚えた方がいいかなと、このたびつくづく思いました。この年齢で覚えるのは大変ですけど、日ごろから手話を使って、忘れないようにしたいです。(山田 初江さん)





まちの主な出来事を写真で振り返ります。

まちの話題



7/18(金)~21(月・祝) 友好都市・恩納村を訪問

石狩市民訪問団は、平成25年10月21日に友好都市提携した沖縄県恩納村に訪問しました。旅先では沖縄の歴史や言葉を学び、カチャーシー(両手を頭の上で左右に振る踊り)も体験しました。恩納村との懇親会では、沖縄料理と北海道の海鮮などを味わい、お互いが見慣れぬ食べ物を前にして会話も弾み、感動あふれる4日間となりました。

Voice

北霊の碑の参拝や、交流会におけるエイサーの演舞など、一般の旅では味わえない、充実した時間を過ごすことができました。恩納村には訪ねてみないと分からない良さがたくさんあり、とても良い経験となりました。(中村 晃さん、恵子さん)



7/26(土)・27(日) いしかりふるさと探検隊

石狩青年会議所が主催する「いしかりふるさと探検隊」も回を重ねて24回目。今年は、名取市子ども20人と石狩っ子50人が参加。浜益小学校での宿泊体験を行い、一緒にごはんを食べたり浜益温泉に入ったり、校内で肝試しや厚田海浜プールでレクリエーションゲームをすることで、子ども同士の絆を深めていました。

Voice

ぼくは去年に続いて2回目の参加でした。どこへ行っても、何を食べても楽しく、石狩市の皆さんにはたくさんお世話になりました。ぼくも大人になったら、人の役に立つことをしたいです。(名取市立増田西小学校6年 五十嵐 城さん)



8/9(土) ドンとなった花火が…

石狩湾漁業協同組合浜益地区青年部がこの日、サマーイベントを催しました。ふるさと公園での初めてのイベントで、浜益にゆかりのある企業や団体、そして地域住民がさまざまな形で参加し、協力して行われました。小さな公園ながら約300人が来場。イベントの最後には花火大会も行われ、遠くに望む小樽や積丹の夜景をバックに、色とりどりの大輪が咲き乱れて、大盛況のうちに幕を閉じました。

Voice

集まってくれた人たちの笑顔と歓声、花火が打ち上がった時の光に照らされた皆さんの顔を見て、グッとくるものがありました。いろいろな人たちに迷惑をかけるかもしれませんが来年もやりたいです。(石狩湾漁組浜益地区青年部代表 門脇 弥さん)



8/21(木) 「海ポスター」の完成!

石狩湾漁業協同組合浜益支所が浜益中学校美術部に依頼していた「海ポスター」がついに完成し、浜益漁港内防波堤壁面に掲示されました。「海は生命をつくる場所」と書かれたポスターには、さまざまな海産物に対する資源保護への願いが込められ、港内を行き来する漁船やプレジャーボート、訪れる釣り人たちの目に触れることで、あらためて「母なる海」を意識してもらえることでしょう。

Voice

海産物が水揚げされる浜益漁港の防波堤に何か彩りと、浜中美術部にお願したところ、色鮮やかな作品を仕上げていただきました。広報紙は白黒印刷なので、ぜひ漁港まで見に来てください。(石狩湾漁組浜益支所長 田中 克明さん)

